

世 界 史

注 意

1. 問題は全部で12ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その1)はマーク・シートになっている。HBの黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり、折り曲げたりしないこと。

〔I〕 次の文章と史料A～Dを読んで、以下の設問に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。

中世ヨーロッパにおいて、ローマ・カトリック教会は大きな影響力を持った。14世紀ごろからカトリック教会に対する批判は存在したが、大きな動きとなったのは、1517年の「九十五カ条の論題」に始まる宗教改革によってであった。宗教改革は、聖俗諸侯を巻き込みながらヨーロッパ各地へ広まり、改革諸派はプロテスタントと呼ばれるようになった。カトリックとプロテスタントの争いは戦争にまで発展したが、1555年アウクスブルクの和議が成立した。

しかし、宗派対立はその後も続き、1618年には、(ア)の所領であったボヘミアにおけるカトリック信仰の強制への反抗から、30年に及ぶ戦争が始まった。この戦争は、宗教戦争の最終局面であると同時に、宗派を越えた世俗の勢力争いでもあった。この三十年戦争は、ウェストファリア条約で終結した。

三十年戦争後、ドイツの北東部では(イ)のプロイセンが台頭し始めた。(イ)は、15世紀以来ブランデンブルク選帝侯であったが、17世紀にプロイセン公国を継承し、18世紀に王位を獲得した。プロイセン公国は、13世紀に(ウ)によって建てられたが、ポーランド王の下にあった。ポーランドは、14世紀の(エ)との同盟・合同以来、広大な領域を支配していた。

ポーランド王国の東に目を向けると、15世紀にモスクワ大公国が、(オ)の支配から脱し、16世紀にはシベリアに進出した。17世紀後半には、ピョートル1世が、清と A を結んで境界を定めた。

【史料A】

第8条第1項 …ローマ帝国のすべての選帝侯、諸侯、等族は、彼らの古き諸権利、諸優先権、諸自由、諸特権および領邦高権の自由な行使につき、教会および世俗の事柄において、また支配権限や国王大権やそれらの占有において、誰からも、いつ何時でも、いかなる口実によっても実際に妨害されえないこと、またそれが許されないことを、この条約により確定し、承認する。

【史料B】

5条 教皇は、彼自身が教会的諸規定によって課したものを除いては、いかなる罰をも赦せるものではないし、赦すこともできない。

54条 同じ説教において、神の言葉と同等か、それ以上に長い時間が贖宥に費やされる場合には、神の言葉に不正がなされているのである。

62条 教会の真の宝は、神の栄光と恵みについてのもっとも聖なる福音である。

【史料C】

第1条 人間は自由で権利において平等なものとして生まれ、かつ生きつづける。社会的区別は共同の利益にもとづいてのみ設けることができる。

第2条 あらゆる政治的結合の目的は、人間のもつ絶対に取り消し不可能な自然権を保全することにある。これらの権利とは、自由、所有権、安全、および圧政への抵抗である。

第3条 すべて主権の根源は、本質的に国民のうちに存する。…

【史料D】

第3条 分裂した宗教のゆえに、平和が、ローマ皇帝陛下並びにわたしたち、ドイツ国民の神聖なる帝国の選帝侯、諸侯、等族のあいだにますます堅実に樹立され、立て直され、維持されねばならない。…そのために、皇帝陛下並びにわたしたち、神聖なる帝国の選帝侯、諸侯、等族は、帝国のいかなる身分の者に対しても、アウクスブルク信仰告白のゆえに、また、その教義、宗教、信仰のゆえに、暴力を加えたり、損害を与えたり、迫害をしてはならない。…

第4条 それに対して、アウクスブルク信仰告白に属している等族は、ローマ皇帝陛下、余、並びに旧教に属している神聖なる帝国の選帝侯、諸侯、そのほかの等族に対して、聖職者であれ俗人であれ全体を含めて、…同じように、彼らの宗教、信仰、教会慣習、…を邪魔されることなく保持し、…

第5条 しかしながら、前述の二つの宗教に帰服していないすべてのほかの者は、この和議に含まれず、完全に除外される。

問11 下線部bの宗教改革に関連して、宗教改革は『聖書』のあり方にも大きな変革をもたらした。『聖書』について述べた次の文の空欄に当てはまる語句の組合せとして正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 11

『聖書』は、『旧約聖書』と『新約聖書』からなっている。このうち、『旧約聖書』はユダヤ教の教典であり、大部分はもともとは(A)で書かれていた。『新約聖書』を含めた『聖書』はキリスト教の教典であり、さまざまな翻訳を経て、中世ヨーロッパでは、カトリック教会が(B)訳の『聖書』を実質的に公式なものとして用いた。

- | | |
|-------------|-----------|
| ① A — ヘブライ語 | B — ギリシア語 |
| ② A — ヘブライ語 | B — ラテン語 |
| ③ A — ギリシア語 | B — ラテン語 |
| ④ A — ラテン語 | B — ドイツ語 |

問12 下線部cに関連して、ポーランドの歴史について述べた次の文a～cが、年代の古いものから順に正しく配列されているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 12

- a 自由管理労組「連帯」が組織された。
- b ピウスツキが政権を握った。
- c ゴムウカが第一書記となった。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問13 文章中の空欄 A と、その条約によって決められた境界の略地図中のおよその位置との組合せとして正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 13



*国境線は2019年現在のものです

	A	位 置
①	キャフタ条約	あ
②	キャフタ条約	い
③	ネルチンスク条約	あ
④	ネルチンスク条約	い

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。解答用紙は(その1)を使用すること。選択肢の使用は一回とは限りません。

A 18世紀以後の東アジアの歴史に関する以下の文章を読んで、設問に答えなさい。

- (1) ドイツが勢力を拡大した山東省では、キリスト教への反発を契機として、宗教結社と地域の自警団が結びつき、義和団と称し、鉄道や電信を破壊し、教会を襲い、この年北京に進出した。
- (2) 湖北省や四川省などの山間部で、白蓮教の信者が反乱を起こし、その鎮圧のため多額の資金が必要となったことが政治を不安定なものとする要因となった。
- (3) 武昌でおこった軍隊の蜂起をきっかけとして、各省が清朝からの独立を宣言すると、孫文が臨時大総統となり、中華民国が設立された。その後、宣統帝が退位し、(a)が臨時大総統をゆずりうけ、(d)でその地位についた。
- (4) 広西省の金田村で(b)を中心として蜂起した太平天国は、清朝の統治に異を唱え、その活動をしだいに揚子江流域へと広げ、(e)を占領し、天京と名付け、清朝に対峙した。
- (5) 日清戦争の後、日本の明治維新にならった政治的改革をめざし、(c)などが登用されたが、光緒帝が幽閉されるとその改革は挫折した。

問1 (1)から(5)の文章のうち、下線部の出来事を古い順に並び替え、その番号を一つマークしなさい。

14 → 15 → 16 → 17 → 18

問2 (a)から(c)に入る人名として最も適切なものを以下の選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。(a) 19 (b) 20 (c) 21

- ① 袁世凱 ② 張作霖 ③ 康有為 ④ 蔣介石 ⑤ 李大釗
⑥ 曾國藩 ⑦ 洪秀全 ⑧ 劉永福 ⑨ 金玉均 ⑩ 李鴻章

問 3 (d) から (e) に入る地名として最も適切なものを以下の選択肢から一つ選び、その番号をマークしなさい。(d) (e)

- ① 蘇州 ② 武漢 ③ 重慶 ④ 北京 ⑤ 南京
⑥ 上海 ⑦ 西安 ⑧ 杭州 ⑨ 福州 ⑩ 天津

B 東アジアや東南アジアの歴史に関する以下の文章を読んで、設問に答えなさい。

- (1) ポルトガルは、マラッカ王国を占領し、その後、広州で (f) との交易を開始し、マカオに居住権を獲得し、交易の拠点とした。
- (2) 倭寇対策に功績をあげた 李成桂が、(g) 王朝を倒して、政権を確立した。
- (3) 琉球王国は、この年、島津氏の攻撃を受けこれに服属したが、(h) との関係は維持され、朝貢も継続された。
- (4) エセン=ハンのもとで勢力を拡大したオイラトは、正統帝をとらえ、(i) を包囲した。この事件を土木の変と呼ぶ。
- (5) 現在の (j) 東部の アンボイナ島で、イギリス商館員が殺害され、このとき、日本の出身者も殺害された。

問 1 (1) から (5) の文章のうち、下線部のことがらを古い順に並び替え、その番号を一つマークしなさい。

→ → → →

問 2 (f) から (h) に入る王朝名として最も適切なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。(f) (g) (h)

- ① 南宋 ② 元 ③ 明 ④ 渤海 ⑤ 高麗
⑥ 金 ⑦ 女真 ⑧ 北魏 ⑨ 新羅 ⑩ 北宋

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。解答用紙(その2)を使用すること。

イングランドの(1)はフランス王との戦争に負けて大陸所領を失った。その戦費を貴族に負わせようとした(1)に対して、1215年に貴族たちはマグナ・カルタを認めさせ、王権を一部制限した。次の王がこれを無視すると、1265年に(2)が率いた貴族は王に対抗して、聖職者と貴族に加えて州代表の騎士と都市代表も参加させた。この身分制議会はイングランド議会の起源となった。1295年にエドワード1世が招集した議会はのちに(3)とよばれ、14世紀半ばには、貴族院(上院)と庶民院(下院)からなる二院制となった。

17世紀になると、専制政治を続けたチャールズ1世に対して、議会は1628年に(4)を出して、議会の同意なく課税しないことを王に求めたが、翌年に王は一方的に議会を解散した。1640年に王は戦費調達のために議会を再開した。ピューリタン革命とよばれる内戦が起こり、クロムウェルは1649年に国王を処刑して(5)を樹立した。1660年の王政復古以後の議会では、王権と国教会を擁護するトーリー党と議会の権利を主張する(6)が生まれ、のちの二大政党制のもととなった。1688年の名誉革命の翌年には(7)が制定され、議会が主権を握る立憲君主制が確立した。1721年に首相となった、(6)の(8)のもと、内閣が国王ではなく議会に対して責任を負う責任内閣制が成立した。

19世紀になって産業革命の都市人口の急増や社会構造の変化にもかかわらず、議会政治は地主層に独占されており、有権者が極端に少ない(9)も存在した。このため1832年に新選挙法が成立し(第1回選挙法改正)、(9)は禁止され、新興の中間市民層も選挙権を獲得した。

一方、産業革命はすでに膨大な労働者群を生み出していた。1810年代には機械制工場の拡大による失業を恐れた手工業者・労働者による機械の破壊すなわち(10)運動が各地で生じた。選挙権が与えられなかった労働者は、1838年に男子普通選挙制などを求める(11)を掲げてチャーチスト運動も展開して、議会に請願した。その後、1867年の第2回選挙法改正、1884年の第3回選挙法改

正によって、多くの労働者も選挙権を得て、同年の1884年には(12)という社会主義団体も結成され、労働者の政治的発言権が高まった。ただし、すべての成人男子と(13)歳以上の女性に選挙権が拡大するのは、1918年の第4回選挙法改正まで待たなければならなかった。1911年に(14)を制定して社会政策を展開したアスキス内閣はまた同年に(15)を定めて、庶民院(下院)の優位を確立させた。

問 1 (1)に入る適切な国王名を記しなさい。

問 2 (2)に入る適切な人名を記しなさい。

問 3 (3)に入る適切な用語を記しなさい。

問 4 (4)に入る適切な用語を記しなさい。

問 5 (5)に入る適切な用語を記しなさい。

問 6 (6)に入る適切な用語を記しなさい。

問 7 (7)に入る適切な用語を記しなさい。

問 8 (8)に入る適切な人名を記しなさい。

問 9 (9)に入る適切な用語を記しなさい。

問10 (10)に入る適切な用語を記しなさい。

問11 (11)に入る適切な用語を記しなさい。

問12 (12)に入る適切な用語を記しなさい。

問13 (13)に入る適切な数字を記しなさい。

問14 (14)に入る適切な用語を記しなさい。

問15 (15)に入る適切な用語を記しなさい。

